

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 株式会社 タカチホ
 コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 久保田 知幸
 (氏名) 渡辺 三千也

TEL 026-221-6677

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,178	—	147	—	123	—	65	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 65百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.44	—
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,867	1,692	21.5	270.46
23年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,692百万円 23年3月期 1百万円

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,830	—	100	—	60	—	10	—	1.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、対前期の増減率については、記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	7,275,000 株	23年3月期	7,275,000 株
24年3月期2Q	1,016,329 株	23年3月期	1,016,329 株
24年3月期2Q	6,258,671 株	23年3月期2Q	6,258,671 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 四半期損益計算書	25

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成24年3月期第1四半期から連結財務諸表を作成しておりますので、当第2四半期累計期間において、前年同期累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害に加えて、計画停電の実施や原子力発電所事故に伴う風評被害等により、経済活動に大きな混乱が生じました。

レジャー業界におきましては、観光のトップシーズンであります夏季最盛期に猛暑と天候不順を繰り返し、また、新潟・福島での集中豪雨や首都圏への台風直撃等があり、順調とはいえない状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社は、みやげ卸売・小売事業におきましては各観光地の消費者の皆様へに支持される地域の特色を生かした商品開発や販路の拡大に取り組んでまいりました。また、温浴施設事業におきましては、期初に被災により一部施設で休業を余儀なくされましたが、早期に通常営業で稼働し、各施設においてリピーター客の増加を図るため、接客サービスのレベルアップや飲食・リラクゼーション等の質の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、6,178百万円となり、営業利益は売掛金の回収が進み、貸倒引当金戻入額が15百万円発生したこともあり、147百万円となりました。経常利益は123百万円となり、当期純利益は65百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、震災の影響により東北地域や北関東地域における一部観光地において観光客の減少がみられ、特に期初であります4月に減収・減益を余儀なくされました。この結果、売上高は3,561百万円となり、営業利益は171百万円となりました。

② みやげ小売事業

みやげ小売事業は、当社小売店ブランドであります「旬粋」の新規店を7月に東名高速道路海老名SA内に出店いたしました。これにより既存店（軽井沢、善光寺、八ヶ岳）の各店とともに、より一層ブランドの浸透に努めてまいりました。この結果、売上高は799百万円となり、営業損失は新規店の出店費用の発生により1百万円となりました。

③ みやげ製造事業

みやげ製造事業は、取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めましたが、震災以降、東北地域などの一部観光地において観光客の減少により苦戦を強いられました。この結果、売上高は283百万円となり、営業利益は12百万円となりました。

④ 温浴施設事業

温浴施設事業は、宮城県内の施設において震災の影響を受け一時休業せざるを得ない期間がありましたが、早期に通常営業を再開できました。また、その後各施設においてイベントの開催等リピーター客の増加に努めてまいりました。この結果、売上高は875百万円となり、営業利益は35百万円となりました。

⑤ 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらによる賃料収入は65百万円となり、営業利益は17百万円となりました。

⑥ アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、ユーザー参加型イベントの企画・開催によるお客様のニーズの発掘と購買意欲の喚起を推進してまいりました。しかし、天候不順や経済の不安定感に伴う消費者の消費防衛意識に高まり等から厳しい状況で推移いたしました。この結果、売上高は458百万円となり、営業利益は35百万円となりました。

⑦ その他

その他は、長野市内におけるギフト店等の運営が含まれます。催事・イベント等の販売促進活動を積極的に推進してまいりました。この結果、売上高は542百万円となり、営業利益は26百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,867百万円、負債は6,174百万円、純資産は1,692百万円となりました。

(資産)

流動資産の主な内訳は、現金及び預金848百万円、受取手形及び売掛金1,203百万円、商品及び製品694百万円です。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産2,888百万円、投資その他の資産1,882百万円です。

(負債)

流動負債の主な内訳は、支払手形及び買掛金595百万円、短期借入金2,433百万円です。

固定負債の主な内訳は、社債400百万円、長期借入金1,726百万円です。

(純資産)

純資産の主な内訳は、資本金1,000百万円及び資本剰余金720百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績につきましては、平成23年8月4日「連結決算開始並びに業績予想及び配当に関するお知らせ」にて開示いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しており、その作成範囲となる関係会社は、株式会社越後銘販及び有限会社タカチホ・サービスであります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
 (平成23年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	848,223
受取手形及び売掛金	1,203,913
商品及び製品	694,716
原材料及び貯蔵品	75,306
その他	108,695
貸倒引当金	△8,443
流動資産合計	2,922,411
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	1,608,403
土地	1,008,833
その他(純額)	271,528
有形固定資産合計	2,888,765
無形固定資産	
無形固定資産合計	173,656
投資その他の資産	
敷金及び保証金	1,027,684
その他	908,509
貸倒引当金	△53,906
投資その他の資産合計	1,882,287
固定資産合計	4,944,708
資産合計	7,867,120
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	595,257
短期借入金	2,433,438
未払法人税等	55,194
賞与引当金	65,215
返品調整引当金	7,411
ポイント引当金	9,556
その他	397,097
流動負債合計	3,563,170
固定負債	
社債	400,000
長期借入金	1,726,315
役員退職慰労引当金	50,854
資産除去債務	311,217
その他	122,840

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債合計	2,611,227
負債合計	6,174,397
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本剰余金	720,835
利益剰余金	176,106
自己株式	△199,767
株主資本合計	1,697,173
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△4,451
その他の包括利益累計額合計	△4,451
純資産合計	1,692,722
負債純資産合計	7,867,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	6,178,233
売上原価	4,607,550
売上総利益	1,570,682
販売費及び一般管理費	1,423,379
営業利益	147,303
営業外収益	
受取利息	3,902
受取配当金	340
仕入割引	1,384
受取事務手数料	3,964
業務受託料	5,063
その他	5,834
営業外収益合計	20,489
営業外費用	
支払利息	43,380
その他	1,309
営業外費用合計	44,690
経常利益	123,101
特別損失	
固定資産除却損	160
災害による損失	5,171
特別損失合計	5,332
税金等調整前四半期純利益	117,769
法人税、住民税及び事業税	47,705
法人税等調整額	4,701
法人税等合計	52,407
少数株主損益調整前四半期純利益	65,361
四半期純利益	65,361

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	65,361
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	514
その他の包括利益合計	514
四半期包括利益	65,875
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	65,875
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	117,769
減価償却費	134,764
固定資産除却損	160
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15,475
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,255
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,626
災害損失引当金の増減額	△10,722
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	682
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,550
受取利息及び受取配当金	△4,242
支払利息	43,380
売上債権の増減額 (△は増加)	△468,140
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,111
営業保証金の減少額 (△増加額)	△40,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	131,901
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,607
前受金の増減額 (△は減少)	△986
その他の資産の増減額 (△は増加)	84,209
その他の負債の増減額 (△は減少)	25,294
小計	381
利息及び配当金の受取額	527
利息の支払額	△42,894
法人税等の支払額	△5,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△172,000
定期預金の払戻による収入	178,000
有形固定資産の取得による支出	△60,510
無形固定資産の取得による支出	△9,445
敷金及び保証金の差入による支出	△24,789
その他	20,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,299

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入れによる収入	700,000
短期借入金の返済による支出	△650,000
固定資産に係る割賦債務等の返済による支出	△18,454
長期借入れによる収入	602,262
長期借入金の返済による支出	△278,432
配当金の支払額	△12,595
財務活動によるキャッシュ・フロー	342,780
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	227,317
現金及び現金同等物の期首残高	377,755
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	614,434

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前連結累計期間の記載は行っておりません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,539,013	799,125	142,783	875,427	55,669	458,855	5,870,874	307,358	6,178,233	—	6,178,233
セグメント 間の内部売 上高	22,700	—	140,504	—	10,285	—	173,490	235,057	408,548	△408,548	—
計	3,561,713	799,125	283,288	875,427	65,955	458,855	6,044,365	542,416	6,586,781	△408,548	6,178,233
セグメント利 益又は損失 (△)	171,087	△1,426	12,645	35,558	17,856	35,242	270,963	26,262	297,225	△149,922	147,303

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおりません。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期会計期間（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）

当社は、平成23年10月31日開催の取締役会において、平成24年4月1日を効力発生日として、当社のみやげ卸売及び小売事業に関する長野県以外の営業所で営む事業に関して有する事業の一部を会社分割（簡易吸収分割）し、いずれも当社100%出資の子会社である株式会社札幌旬彩堂（北海道）（連結非対象）、株式会社青森銘販（青森県）（連結非対象）、株式会社奥羽銘販（岩手県）（連結非対象）、庄和堂株式会社（山形県）（連結非対象）、株式会社蔵王銘販（山形県）（連結非対象）、株式会社郡山銘販（福島県）（連結非対象）、株式会社赤城銘販（群馬県）（連結非対象）、株式会社佐渡銘販（新潟県）（連結非対象）、株式会社東京旬彩堂（東京都）（連結非対象）、株式会社富士銘販（山梨県）（連結非対象）及び株式会社ひだ銘販（岐阜県）（連結非対象）に承継することを決議いたしました。

1. 会社分割の目的

当社のみやげ卸売及び小売事業に関する長野県以外の営業所における事業の一部（主に営業所が所在する地域及びその近隣における、観光みやげ品の仕入、卸売及び小売に関する業務）を当社100%出資の各子会社に承継することで、同事業のみやげ品としてのブランドイメージを高め、経営管理及び事業運営の明確化を図るとともに、より積極的な事業展開を推進していくことを目的としております。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

本会社分割は、分割会社である当社においては会社法784条第3項の規定に基づく簡易分割であるため、株主総会による手続を経ず実施する予定であります。

分割決議取締役会 平成23年10月31日（当社）

分割契約締結日 平成23年10月31日

分割契約株主総会承認予定日 平成23年11月15日（予定）

(株式会社札幌旬彩堂、株式会社青森銘販、株式会社奥羽銘販、庄和堂株式会社、株式会社蔵王銘販、株式会社郡山銘販、株式会社赤城銘販、株式会社佐渡銘販、株式会社東京旬彩堂、株式会社富士銘販、株式会社ひだ銘販)

分割の予定日（効力発生日） 平成24年4月1日（予定）

(2) 分割方式

当社を分割会社とし、株式会社札幌旬彩堂、株式会社青森銘販、株式会社奥羽銘販、庄和堂株式会社、株式会社蔵王銘販、会社郡山銘販、株式会社赤城銘販、株式会社佐渡銘販、株式会社東京旬彩堂、株式会社富士銘販及び株式会社ひだ銘販を承継会社とする吸収分割（簡易分割）です。本件分割に従ずる承継会社の従業員は当社に帰属し、当社より承継会社への出向とします。

(3) 分割に係る割当ての内容

承継会社である、株式会社蔵王銘販、株式会社郡山銘販、株式会社赤城銘販、株式会社佐渡銘販及び株式会社ひだ銘販は、本件分割に際し、普通株式10,000株を発行する。株式会社札幌旬彩堂、株式会社青森銘販、株式会社奥羽銘販、庄和堂株式会社、株式会社東京旬彩堂及び株式会社富士銘販は、本件分割に際し普通株式100株を発行する。各承継会社は、新たに発行する株式全部を当社に割当て交付いたします。

(4) 分割により減少する資本金等の額

本件分割により減少する資本金等はありません。

(5) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継すべき権利義務

承継会社は、当社の各営業所の事業に関連して有する資産、債務、契約上の地位（雇用契約を除く）及びその他の権利義務を吸収分割契約書に定める範囲において承継いたします。

(7) 債務履行の見込

本件分割において、当社及び各承継会社が負担すべき債務履行の見込みについては、問題ないと判断しております。

3. 分割会社の概要

(1) 商号	株式会社 タカチホ (分割会社)	株式会社 札幌旬彩堂 (承継会社)	株式会社 青森銘販 (承継会社)
(2) 本店所在地	長野県長野市大豆島 5888番地	札幌市白石区菊水元町八条 三丁目5番55号	青森県十和田市東三番町3番 41号
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸
(4) 事業内容	観光みやげ品の仕入、製造、 卸、小売、温浴施設、店舗賃 貸、百貨店業	観光みやげ品の製造、卸、 小売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、小 売、百貨店業、飲食業
(5) 資本金	1,000,000千円	10,000千円	10,000千円
(6) 設立年月日	昭和24年2月28日	昭和61年6月3日	昭和61年6月4日
(7) 発行済株式数	7,275,000株	200株	200株
(8) 純資産	1,638,936千円	9,628千円	9,347千円
(9) 総資産	7,266,988千円	9,742千円	9,457千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	259名(単体)	—	—
(12) 主要取引銀行	株式会社八十二銀行	株式会社北海道銀行	株式会社みちのく銀行
(13) 大株主及び 持株比率	久保田 恵一 6.96% 久保田 知幸 5.82% 宮尾 勝 4.43% 株式会社八十二銀行 4.27% 長野信用金庫 3.29%	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%
(14) 当事会社の 関係	資本関係	当社が承継会社の発行済株式の100%を保有しております。	
	人的関係	当社の代表取締役が承継会社の代表取締役を兼務しております。	
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。	

(1) 商号	株式会社 奥羽銘販 (承継会社)	庄和堂 株式会社 (承継会社)	株式会社 蔵王銘販 (承継会社)
(2) 本店所在地	岩手県盛岡市津志田 中央二丁目7番8号	山形県鶴岡市文下字 広野11番地の1	山形県山形市流通センター二 丁目5番地の2
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸
(4) 事業内容	観光みやげ品の製造、卸、小 売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、 小売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、小 売、百貨店業、飲食業
(5) 資本金	10,000千円	10,000千円	10,000千円
(6) 設立年月日	昭和60年4月26日	昭和59年8月1日	昭和57年9月21日
(7) 発行済株式数	200株	200株	20,000株
(8) 純資産	10,088千円	9,696千円	9,869千円
(9) 総資産	10,210千円	9,814千円	9,989千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	—	—	—
(12) 主要取引銀行	株式会社東北銀行	株式会社荘内銀行	株式会社山形銀行
(13) 大株主及び 持株比率	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%
(14) 当事会社の 関係	資本関係	当社が承継会社の発行済株式の100%を保有しております。	
	人的関係	当社の代表取締役が承継会社の代表取締役を兼務しております。	
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。	

(1) 商号	株式会社 郡山銘販 (承継会社)	株式会社 赤城銘販 (承継会社)	株式会社 佐渡銘販 (承継会社)
(2) 本店所在地	福島県郡山市安積町日出山二丁目110番地	群馬県沼田市久屋原町212番地5	新潟県佐渡市上矢馳640番地
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸
(4) 事業内容	観光みやげ品の製造、卸、小売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、小売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、小売、百貨店業、飲食業
(5) 資本金	10,000千円	10,000千円	10,000千円
(6) 設立年月日	昭和56年5月18日	昭和56年4月16日	昭和56年5月8日
(7) 発行済株式数	20,000株	20,000株	20,000株
(8) 純資産	10,465千円	9,971千円	10,156千円
(9) 総資産	10,592千円	10,100千円	10,278千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	—	—	—
(12) 主要取引銀行	郡山信用金庫	かみつけ信用組合	株式会社北越銀行
(13) 大株主及び 持株比率	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%
(14) 当事会社の 関係	資本関係	当社が承継会社の発行済株式の100%を保有しております。	
	人的関係	当社の代表取締役が承継会社の代表取締役を兼務しております。	
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。	

(1) 商号	株式会社 東京旬彩堂 (承継会社)	株式会社 富士銘販 (承継会社)	株式会社 ひだ銘販 (承継会社)
(2) 本店所在地	東京都足立区入谷一丁目 12番14号	山梨県南都留郡富士河口湖 町船津3303番地8	岐阜県高山市松本町 72番地1
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸	代表取締役社長 久保田 知幸
(4) 事業内容	観光みやげ品の製造、卸、小 売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、 小売、百貨店業、飲食業	観光みやげ品の製造、卸、小 売、百貨店業、飲食業
(5) 資本金	3,000千円	10,000千円	10,000千円
(6) 設立年月日	平成12年4月7日	昭和59年3月26日	昭和56年4月30日
(7) 発行済株式数	60株	200株	20,000株
(8) 純資産	3,361千円	9,981千円	10,463千円
(9) 総資産	3,434千円	10,099千円	10,588千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	—	—	—
(12) 主要取引銀行	瀧野川信用金庫	株式会社山梨中央銀行	株式会社北陸銀行
(13) 大株主及び 持株比率	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%	株式会社タカチホ 100%
(14) 当事会社の 関係	資本関係	当社が承継会社の発行済株式の100%を保有しております。	
	人的関係	当社の代表取締役が承継会社の代表取締役を兼務しております。	
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。	

(注) 分割会社及び承継会社につきましては、平成23年3月31日現在の決算数値を記載しております。

(15) 承継会社の平成23年3月期の経営状況

(単位：千円)

(決算期) 平成23年3月期	(株) 札幌旬彩堂	(株) 青森銘販	(株) 奥羽銘販
売上高	315	315	315
営業利益	△245	△245	△245
経常利益	114	104	131
当期純利益又は当期純損失 (△)	1	△5	8
1株当たり当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	6.43	△27.15	42.49
1株当たり配当金 (円)	—	—	—
1株当たり純資産 (円)	48,144.76	46,739.06	50,440.27

(決算期) 平成23年3月期	庄和堂 (株)	(株) 蔵王銘販	(株) 郡山銘販
売上高	315	315	315
営業利益	△245	△245	△245
経常利益	117	122	144
当期純利益又は当期純損失 (△)	0	3	17
1株当たり当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	0.16	0.17	0.89
1株当たり配当金 (円)	—	—	—
1株当たり純資産 (円)	48,484.70	493.48	523.28

(決算期) 平成23年3月期	(株) 赤城銘販	(株) 佐渡銘販	(株) 東京旬彩堂
売上高	315	315	315
営業利益	△245	△245	△126
経常利益	127	133	8
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1	12	△64
1株当たり当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	△0.06	0.62	△1,077.13
1株当たり配当金 (円)	—	—	—
1株当たり純資産 (円)	498.57	507.84	56,023.47

(決算期) 平成23年3月期	(株) 富士銘販	(株) ひだ銘販
売上高	315	315
営業利益	△245	△245
経常利益	127	144
当期純利益又は当期純損失 (△)	9	19
1株当たり当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	45.83	0.98
1株当たり配当金 (円)	—	—
1株当たり純資産 (円)	49,906.79	523.18

(16) 分割会社の最近3年間の業績 (単体)

(単位: 千円)

決算期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
売上高	12,886,851	12,870,656	11,827,553
営業利益	218,680	249,286	89,634
経常利益	155,045	187,399	50,954
当期純利益又は当期純損失 (△)	35,649	△837,939	2,000
1株当たり当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	5.69	△133.87	0.32
1株当たり配当金 (円)	4.00	4.00	2.00
1株当たり純資産 (円)	404.17	266.03	261.87

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

主に当社営業所が所在する地域及びその近隣における、観光みやげ品の仕入、卸売及び小売事業
関連の業務

(2) 分割する部門の経営成績（平成23年3月期単体）

（単位：千円）

株式会社札幌旬彩堂

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	427, 119	11, 827, 553	3. 61%

株式会社青森銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	165, 580	11, 827, 553	1. 40%

株式会社奥羽銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	402, 128	11, 827, 553	3. 40%

庄和堂株式会社

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	396, 485	11, 827, 553	3. 35%

株式会社蔵王銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	323, 191	11, 827, 553	2. 73%

株式会社郡山銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	463, 297	11, 827, 553	3. 92%

株式会社赤城銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	311, 034	11, 827, 553	2. 63%

株式会社佐渡銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	231, 473	11, 827, 553	1. 96%

株式会社東京旬彩堂

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	52, 100	11, 827, 553	0. 44%

株式会社富士銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	224,852	11,827,553	1.90%

株式会社ひだ銘販

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	812,412	11,827,553	6.87%

承継会社11社の合計

	分割する事業部門 (a)	平成23年3月期 (b)	比率 (a / b)
売上高	3,809,677	11,827,553	32.21%

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額 (平成23年3月31日現在)

(単位: 千円)

株式会社札幌旬彩堂

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	140	流動負債	113
固定資産	9,602	固定負債	—
合計	9,742	合計	113

株式会社青森銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	120	流動負債	109
固定資産	9,337	固定負債	—
合計	9,457	合計	109

株式会社奥羽銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	164	流動負債	122
固定資産	10,046	固定負債	—
合計	10,210	合計	122

庄和堂株式会社

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	136	流動負債	117
固定資産	9,677	固定負債	—
合計	9,814	合計	117

株式会社蔵王銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	166	流動負債	119
固定資産	9,822	固定負債	—
合計	9,989	合計	119

株式会社郡山銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	190	流動負債	126
固定資産	10,401	固定負債	—
合計	10,592	合計	126

株式会社赤城銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	142	流動負債	129
固定資産	9,958	固定負債	—
合計	10,100	合計	129

株式会社佐渡銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	168	流動負債	121
固定資産	10,109	固定負債	—
合計	10,278	合計	121

株式会社東京旬彩堂

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	115	流動負債	72
固定資産	3,318	固定負債	—
合計	3,434	合計	72

株式会社富士銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	162	流動負債	118
固定資産	9,936	固定負債	—
合計	10,099	合計	118

株式会社ひだ銘販

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	191	流動負債	124
固定資産	10,396	固定負債	—
合計	10,588	合計	124

承継会社11社の合計

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	1,698	流動負債	1,275
固定資産	102,608	固定負債	—
合計	104,307	合計	1,275

(注) 分割する資産及び負債の金額は、平成23年3月31日現在の貸借対照表に基づいて算出した概算額であり、本会社分割の効力発生日である平成24年4月1日まで変動することから、実際に分割する資産及び負債の金額とは異なります。

4. 補足情報

当第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第2四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る 貸借対照表 (平成23年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	617,544
受取手形	106,682
売掛金	629,090
商品及び製品	689,177
原材料及び貯蔵品	70,734
前渡金	1,555
前払費用	45,883
繰延税金資産	42,439
その他	70,547
貸倒引当金	△4,137
流動資産合計	2,269,517
固定資産	
有形固定資産	
建物	4,400,515
減価償却累計額	△2,730,336
建物(純額)	1,670,178
構築物	381,646
減価償却累計額	△323,574
構築物(純額)	58,072
機械及び装置	314,280
減価償却累計額	△262,885
機械及び装置(純額)	51,394
車両運搬具	143,384
減価償却累計額	△47,778
車両運搬具(純額)	95,605
工具、器具及び備品	282,056
減価償却累計額	△212,964
工具、器具及び備品(純額)	69,092
土地	1,008,833
リース資産	7,272
減価償却累計額	△3,272
リース資産(純額)	3,999
建設仮勘定	22,345
有形固定資産合計	2,979,522

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

無形固定資産	
借地権	44,705
ソフトウェア	5,508
ソフトウェア仮勘定	100,100
その他	13,074
無形固定資産合計	163,389
投資その他の資産	
投資有価証券	30,347
関係会社株式	128,000
出資金	30
破産更生債権等	80,017
長期前払費用	81,691
敷金及び保証金	983,184
保険積立金	25,766
繰延税金資産	564,173
その他	35,036
貸倒引当金	△73,687
投資その他の資産合計	1,854,559
固定資産合計	4,997,471
資産合計	7,266,988
負債の部	
流動負債	
買掛金	463,355
短期借入金	1,630,000
1年以内返済予定の長期借入金	510,758
1年以内償還予定の社債	100,000
リース債務	1,527
未払金	161,003
未払費用	55,164
未払法人税等	10,144
未払消費税等	9,159
前受金	14,820
預り金	5,268
賞与引当金	56,223
返品調整引当金	5,785
ポイント引当金	8,873
災害損失引当金	10,722
その他	19,368
流動負債合計	3,062,174

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

固定負債	
社債	400,000
長期借入金	1,529,649
関係会社長期借入金	124,967
リース債務	2,672
役員退職慰労引当金	54,404
長期未払金	27,932
長期預り保証金	105,569
資産除去債務	307,861
その他	12,820
固定負債合計	2,565,877
負債合計	5,628,051
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本準備金	—
その他資本剰余金	720,835
資本剰余金合計	720,835
利益剰余金	
利益準備金	100,300
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	22,534
利益剰余金合計	122,834
自己株式	△199,767
株主資本合計	1,643,901
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△4,965
評価・換算差額等合計	△4,965
純資産合計	1,638,936
負債純資産合計	7,266,988

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	6,631,066
売上原価	5,017,537
売上総利益	1,613,528
販売費及び一般管理費	1,408,999
営業利益	204,529
営業外収益	
受取利息	3,901
受取配当金	5,436
受取事務手数料	8,085
業務受託料	6,019
その他	6,470
営業外収益合計	29,912
営業外費用	
支払利息	44,249
その他	1,214
営業外費用合計	45,463
経常利益	188,977
特別利益	
貸倒引当金戻入額	24,364
店舗売却益	10,515
その他	3,392
特別利益合計	38,272
特別損失	
減損損失	8,860
特別損失合計	8,860
税引前四半期純利益	218,389
法人税、住民税及び事業税	68,201
法人税等調整額	21,860
法人税等合計	90,061
四半期純利益	128,327